

# 決 算 審 査 特 別 委 員 会

令和 7 年 9 月 8 日（月曜日）

# 決 算 審 査 特 別 委 員 会

令和7年9月8日（月曜日）

## 付議事件

委員長の互選

副委員長の互選

決算審査日程について

決算審査方法について

## 出席者（10名）

委員長	松 木 源太郎
委員	遠 藤 保 明
委員	永 井 孝 佳
委員	平 山 清 海
委員	常世田 正 樹

副委員長	伊 場 哲 也
委員	井 田 孝
委員	崎 山 華 英
委員	菅 谷 道 晴
議長	飯 嶋 正 利

## 欠席委員（なし）

## 傍聴議員（なし）

## 事務局職員出席者

事務局 長	穴 澤 昭 和
事務局 書記	加 瀬 哲 也

事務局 次長	菅 晃
--------	-----

開会 午後 5時37分

○議会事務局長（穴澤昭和） それでは、決算審査特別委員会を開催するに当たりまして、委員長が選出されておりませんので、委員会条例の規定によりまして委員長が選出されるまでの間、出席委員の中の年長者でございます松木源太郎委員に座長を務めていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

（座長 松木源太郎 座長席に着席）

○座長（松木源太郎） ご指名いただきました松木でございます。委員長が選出するまで、しばらくの間、会議の進行を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

ただいまの出席委員は9名、委員会は成立いたしました。

それでは、ただいまより決算審査特別委員会を開会いたします。

本日、飯嶋議長にご出席をいただいておりますので、飯嶋議長よりご挨拶をお願いいたします。

○議長（飯嶋正利） 委員の皆さん、大変ご苦労さまでございます。ただいま本会議におきまして、9名の皆様方に決算審査特別委員会の委員を選任いたしました。これから正副委員長との互選がございますが、本委員会は令和6年度の決算という重要な審査であります。十分な審査をお願い申し上げまして、簡単ではございますがご挨拶にかえさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

○座長（松木源太郎） ありがとうございます。

それでは初めに、当委員会の委員長の選出を行いたいと思います。

委員長の選出については、指名推選と投票による選出方法がありますが、いかがいたしましょうか。

（「指名で」の声あり）

○座長（松木源太郎） 指名の声がありますけれども、指名推選でよろしいですか。

（「はい」の声あり）

○座長（松木源太郎） それでは、どなたか推選をお願いいたします。

常世田委員。

○委員（常世田正樹） 松木委員が適任であるかと思い、私は松木委員を推選します。よろしくお願いいたします。

○座長（松木源太郎） ただいま私を推選されましたけれども、いかがいたしますか。

（「異議なし」の声あり）

○座長（松木源太郎） 皆さんから推選いただきましたので、私、委員長をさせていただきます。これでよろしいですか。

（「よろしくお願いします」の声あり）

○委員長（松木源太郎） このまま、では委員長をさせていただきます。

それでは、副委員長を選出する必要がありますので、副委員長の選出について、指名推選と投票による方法がありますけれども、いかがいたしますか。

（「委員長に任せます」の声あり）

○委員長（松木源太郎） 誰かに推選してもらったほうがいいですね。私からだとなれだから。どなたか。

（「副委員長は伊場委員を私は推選したいと思います」の声あり）

○委員長（松木源太郎） 伊場委員を副委員長に推選するというお話ですが、よろしいですか。菅谷委員から。

（「はい」の声あり）

○委員長（松木源太郎） では、ご異議なしと認め、推選でもって伊場委員を副委員長に推選いたします。よろしいですね。

（「異議なし」の声あり）

○委員長（松木源太郎） では、副委員長、簡単ですけれども、ご挨拶いただけませんか。

○副委員長（伊場哲也） 菅谷委員、指名推選いただき、ありがとうございました。根拠をお聞きしたかったですけれども。暗黙の了解ということで承りたいと思います。

ただ、力不足であります。決算審査、またミスするかもしれませんけれども、その辺につきましてはご容赦ください。よろしくお願いします、委員長。（拍手）

○委員長（松木源太郎） この後、本会議において議長より報告をしていただきます。また、次に事務局から協議事項がございますので、しばらくよろしくお願いいたします。

事務局長。

○議会事務局長（穴澤昭和） それでは、決算審査の日程と各議案の審査方法について説明をいたします。

配付いたしました審査の日程及び審査方法（案）をご覧ください。

決算審査の日程については9月16、17、18日の3日間としまして、それぞれ常任委員会の

所管ごとに審査を行う予定です。これに伴い、執行部の出席も所管ごとの出席となります。

なお、環境課は建設経済常任委員会に所管替えしておりますので、18日の出席となります。

次に、各日程で審査する議案について説明いたします。

9月16日の審査は、議案第1号のうち総務常任委員会所管事項と、議案第2号となります。

9月17日の審査は、議案第1号のうち文教福祉常任委員会所管事項と、議案第3号から議案第5号までとなります。

9月18日の審査は、議案第1号のうち建設経済常任委員会所管事項と、議案第6号から議案第8号までとなります。

また、議案ごとに歳入歳出を併せて審査しまして、18日の質疑終了後に、議案第1号から議案第8号までの採決をお願いいたします。

なお、発言方式につきましては、一括質疑・一括答弁方式としまして、基本は会議規則に準じて行う予定です。

この後、審査する上での注意点について、菅次長から説明させます。

○議会事務局次長（菅 晃） それでは、審査する上での注意点についてご説明いたします。

ただいま局長より、各常任委員会の所管事項ごとに日を分けて審査いただくということで説明をさせていただきました。同じ資料になりますが、決算審査の日程及び審査方法をご覧くださいと思います。

この中の審査方法等の欄、真ん中辺ですけれども、そちらをご覧くださいと思います。

こちらには、審査対象となる款を明記してございます。

16日、総務常任委員会所管の審査では、4款衛生費のうち、180ページの看護学生入学支度金貸付事業及び旭中央病院負担金につきましては、企画政策課の所管となっておりますので、総務で審査のほうをお願いいたします。

また、洋上風力発電関係、あさピー関係、道の駅関係につきましては、現在は建設経済の所管となっておりますが、令和6年度決算では、同じく16日、総務のほうで審査をお願いいたします。これらは2款総務費の中に含まれております。

次に、17日、文教福祉常任委員会所管の審査では、議案第1号の4款衛生費ですが、前半の171ページの保健衛生総務費から191ページの母子保健費までが審査の対象となります。

18日、建設経済常任委員会所管の審査では、議案第1号、4款衛生費のうち、環境課所管の191ページの環境衛生費から205ページの塵芥処理費までが審査の対象となります。

次に、審査をされる際のお願いでございますけれども、審査を円滑に運営していただくた

めに、質疑の前に決算書のページを述べてから質疑のほうを開始していただくようお願いいたします。

また、発言時には、お手元のマイクのオン、オフの切替えのほうをお願いいたします。

説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○委員長（松木源太郎） 事務局の説明は終わりました。

ただいま事務局より決算審査の日程及び各議案の審査方法について協議がございました。  
何かご意見がありましたらお願いいたします。

井田委員。

○委員（井田 孝） 例えばこの初日なんですけれども、この1号議案で第1款から14款まで、  
これを通して質疑するということでしょうか。

○委員長（松木源太郎） 事務局長。

○議会事務局長（穴澤昭和） そうです。1号議案は通してになります。その際に、できれば  
順番でお願いしたいなと思います。1款、もし2款からいくのであれば、そういった形、ペ  
ージで追っていくような形になりますけれども、よろしくお願いします。

○委員長（松木源太郎） 井田委員、どうぞ。

○委員（井田 孝） それは一問一答方式ではなくて、ずっと続けてですか。

○議会事務局長（穴澤昭和） 本日、議案質疑をやったのと同じような流れになります。

○委員長（松木源太郎） 井田委員。

○委員（井田 孝） それは1回だけですか。何回やってもいいんですか。

○委員長（松木源太郎） 事務局長。

○議会事務局長（穴澤昭和） ただ、基本的には、ほかの委員もいますから、時間のある範囲  
で何回もというよりも、みんな一巡したら、逆に言えば次というものもあるかもしれません。

○委員長（松木源太郎） 伊場委員。

○委員（伊場哲也） 今の話ですと、一括質疑、一括答弁、大変なんですよ。皆さん、ご存  
じのとおり。なもので、今、井田委員からそういう質問が出たと思うんですけれども、要は  
今の局長の最後の話を受けて、取りあえず一括質疑します。答弁いただきますけれども、1、  
2、4で取りあえず14まで流して、ほかの人たちの質疑の状況を見て、すみませんと、要は  
2回、3回挙手もありという話でいいんですよ。若干言いたいことは積み残して2回目に  
やるという、そういうこともあり得るという、そういう理解でよろしいですか。

○委員長（松木源太郎） 事務局長。

○議会事務局長（穴澤昭和） 一応議事の運営上、委員長のほうの裁量にもなりますけれども、基本的には一括質疑、一括答弁でいきます。やはり 8 人の方が質疑する形になりますので、一巡してからという流れでまた 2 回目、3 回目という流れはあるかなと思います。

ただ、基本的にはあんまり分割しないほうがいいのかなどは思っていますけれども、よろしくをお願いします。

○委員長（松木源太郎） どうぞ、永井委員。

○委員（永井孝佳） 予算特別委員会のときは、何かタイマーみたいのを用意して時間をやっていたけれども、今回はそれはなしということでよろしいでしょうか。

○委員長（松木源太郎） 事務局長。

○議会事務局長（穴澤昭和） 時間の制限は今回は持ちませんけれども、1 日の時間が 10 時から始まりますので 4 時頃までに終わればよいなと思いますけれども、時間の中でどうにか終わりにしていただければなと思っています。

○委員長（松木源太郎） いいですか、質問、議論の仕方。だから一回り 1 回して、それからまた次の人がやればいいんじゃないですかね。

（「歳入は歳出ベースで質疑する場所を説明するんですか」の声あり）

○委員長（松木源太郎） 併せてやってしまってもいいでしょう。歳出歳入併せて審査していいわけだね。自分でもって、主に聞くところを選んで、全部だから、それで何回かやるということになりますね。

よろしいですか。

（「はい」の声あり）

○委員長（松木源太郎） 特に意見がなければ、今、お話しした審査方法でもってやらせていただきます。

9 月 16 日、議案第 1 号の一般会計決算については、1 款から審査していくということですが、1 款は議会費になりますので、2 款の総務費から審査したいということだそうです。

また、決算審査に当たっては、着眼点ということで資料を配付させていただきますが、審査に当たり、これらの資料を一読していただき、9 月 16 日から始まる決算審査に臨んでいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

次に、事務局より確認事項がありますのでよろしくお願いいたします。

局長、どうぞ。

○議会事務局長（穴澤昭和） それでは、確認事項、1 点だけ申し上げます。

ただいまの決算審査の日程と各議案の審査方法について決定をしましたので、これにつきまして執行部のほうに出席等もありますので、その旨を事前に連絡しますのでよろしくお願いいたします。

○委員長（松本源太郎）　ここに書いてある人が来るように連絡するんだよね。

事務局の確認が終わりましたので、以上をもちまして、決算審査特別委員会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

閉会　午後　５時５２分